

とくち

町民憲章

- 美しい自然に恵まれたまち徳地を守りましょう
- 健康で明るくたくましいまち徳地を育てましょう
- 勤労を尊び活気のあるまち徳地を伸ばしましょう
- 伝統と文化のかおるまち徳地を高めましょう
- きまりを守り人の和^{なご}むまち徳地を築きましょう

No. 337

発行 徳地町 編集 徳地町企画室 印刷 今澄印刷

毎月5日発行



見て こんな大きなさつまいも!

10月14日、堀中学校の生徒全員が学習農園のさつまいも掘りをしました。この学習農園は、農業後継者地域実践活動推進事業の一環で、学校教育との連携事業として行われたものです。町内では、堀中のほか島地中、八坂中、島地小、八坂小、三谷小の各学校が参加しています。(関連記事は4ページ学校教育だよりに掲載しています)

主な内容

- ②……おいでませ 11月20日町民のつどいへ
- ③……税を知る週間・人権の尊さを考え合いましょう
- ④⑤……山峡にこだます収穫のよろこび(学校教育だより)
- ⑥……町民体力づくり歩こう大会(社会教育だより)
- ⑦……フィルム・レポート
- ⑧……ガンを防ぐ暮らし(保健婦コーナー)・国保一口メモ
- ⑨⑩……お知らせ・文芸など

ふれあう心 つくろう豊かな住みよい徳地町

郷土の名産・芸能……催しものがいっぱい

おいでませ 11月20日 町民のつどいへ

●町民のつどい催しものご案内
開催時間 午前九時から午後四時まで

催しものと会場

★山村開発センター前広場

- 開会式○有倫館園児の演技○ステージアトラクション(フォーク村・佐波正次ショー・カラオケ大会・浜田けい子ショー)
- 表彰式○もちつき・もちまき
- このほか広場では、青空市場・掘り出し市・各種展示即売会・バザー・健康相談コーナーなどが開かれています。

★山村開発センター内

- 農林産物品評会・展示即売会
- 農林業相談○マイコンパソコン教室・商工相談コーナー○電話コーナー○国民年金相談コーナー○たばこコーナーなど

★町民体育館

- 三世代交流芸能○文化祭展示物(絵画・工芸・写真・書道・盆栽・生花など)○お茶席など
- 講演(勝負の世界の成功者たち(講師NHK羽佐間正雄アナウンサー))

★町役場前

- パレード(山村開発センターまで)○駅伝

★中央小学校体育館

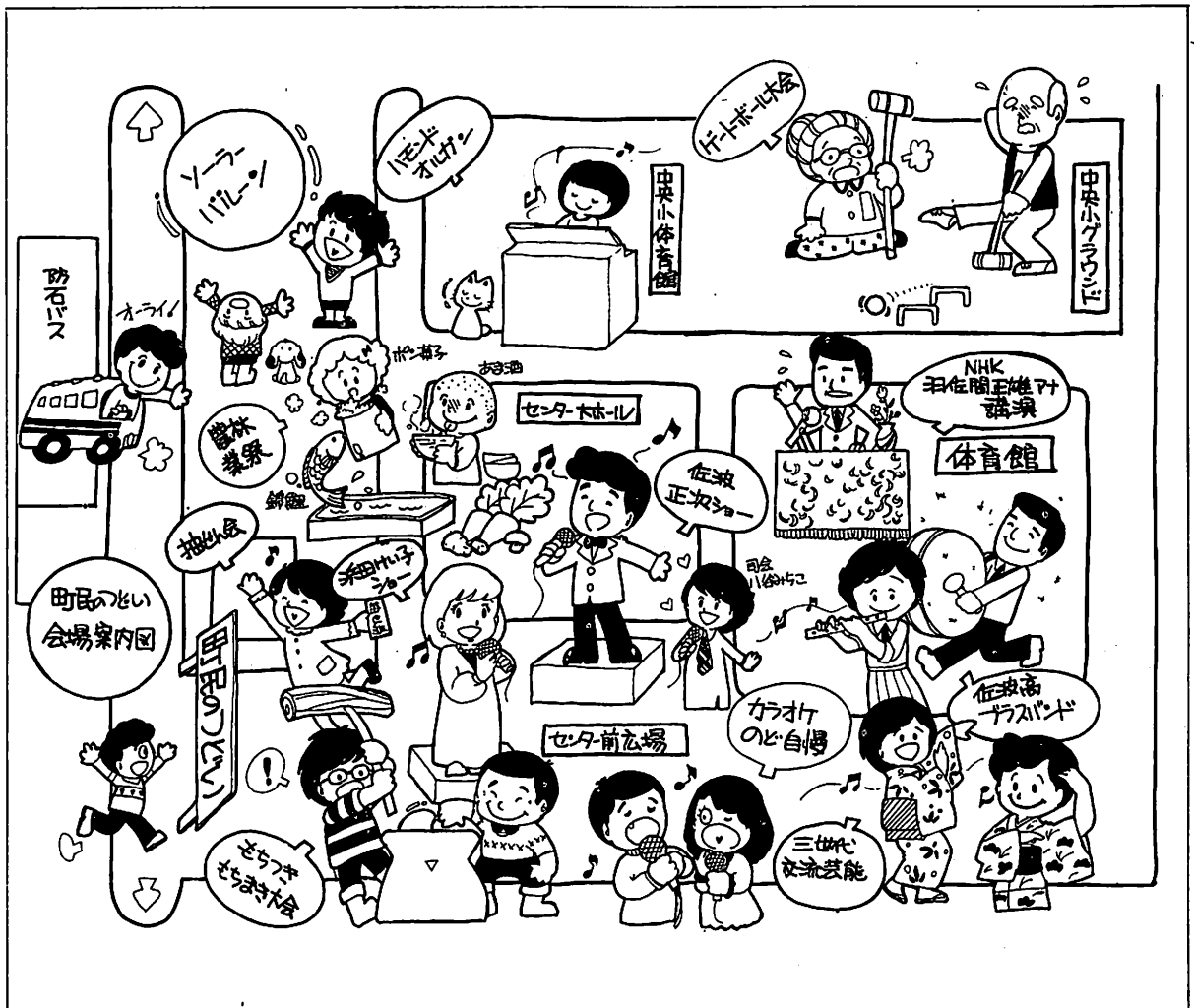
- ハモンドオルガン演奏(酒井真理子さん)

★中央小学校グラウンド

- ゲートボール大会

★駐車場 小田合織広場・とう精工場・堀中を予定しています。

- ★無料バス 河内(十時発)・安養地(十時発島地経由)で運行します。



11月11日～17日まで 税を知る週間

この社会あなたの税が生きている

国や地方公共団体は、私たちが豊かで安定した暮らしができるように、幅広い活動をしており、税金はその活動の大切な財源となっています。

このように重要な役割を果たしている税金について、その仕組みや使いみちなどを十分に理解していただき、その上で、正しい申告と納税をしていただくことが必要です。

そこで、今年も、十一月十一日

から十七日までを「税を知る週間」とし、この期間中、この社会あなたの税が生きている」をメインテーマに、①税および財政の現状の説明 ②身近な税知識の普及 ③税務相談体制のPRなどに重点を置き、税金についてその仕組みや使いみちなどを、皆さんに正しく理解していただくことにしています。防府税務署管内では、この期間中、別表のような行事が行われます。

防府税務署「税を知る週間」行事日程表

日時	行 事 名	場 所
11月11日(金)	◎一日税務署長(津田投手) ◎川柳入選句発表・表彰 ◎租税作文署長表彰 ◎高校教師との座談会	防府税務署
11月12日(土)	◎税の無料相談・地酒等のきき酒会	ニチイ防府店
11月13日(日)	◎青申会青年部親善ソフト	防府市スポーツセンター
11月14日(月)	◎租税教室(八坂中学校) ◎法人会青年・婦人部協賛「局長講演」	八坂中学校 宇部 全日空ホテル
11月15日(火)	◎オピニオンリーダーとの座談会 ◎中学校教師との座談会 ◎税理士主催「税の無料相談所」	防府税務署 防府商工会議所
11月16日(水)	◎税の座談会・一日税務署 ◎各協力団体との座談会 ◎税理士主催「税の無料相談所」 ◎各界青年部長との座談会	徳地町山村開発センター 防府税務署 防府商工会議所 防府文化福祉センター
11月17日(木)	◎納税表彰式	県総合庁舎

今年世界人権宣言35周年 人権の尊さを 考え合いましょう

今年、世界人権宣言が採択されてから三十五周年にあたります。第二次世界大戦では、世界の人が苦しみ、多くの尊い人命が失われました。この反省の中から、国際連合は、一九四八年(昭和二十三年)十二月十日の総会で、満場一致で「世界人権宣言」を採択しました。この世界人権宣言の「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等である」とする精神は、各国の憲法や法律にもとり入れられてきました。その後、国際人権規約により、法的拘束力をもつようになり、また、今や基本的な人権は国際的に保障される時代を迎えたとはいえます。しかし、世界各地では、いまだに人種差別、難民問題、武力による圧政その他の問題が山積している

ますし、我が国においても、部落差別をはじめ、性別、身体障害、国籍による差別や他人の権利を尊重せずに自分の権利だけを主張するためにおきる人権の衝突など、まだまだ解決されなければならぬ問題が多く残されています。国際連合の要請にもつき、今年世界各国で記念行事が進められています。我が国でも、全国各地で有意義な記念行事が行われつつありますが、法務省と全国人権擁護委員連合会では、その一つとして「全国縦断キャンペーン」の啓発活動が展開され、キャンペーン車が主要都市を通過します。この機会に、世界人権宣言の精

里親さんを 求めています

里親としての基準
○里親になろうとする者および起居をともにする者が、児童の養育について理解をもち、しかも熱意と豊かな愛情をもつ者であること。
○家庭生活が精神的にも物質的にも健全に営まれており、かつ明るいこと。
○里親になろうとする者および起居をともにする者のうちに、児童の心身に害を及ぼすような健康と品性をもつた者がいないこと。
○里親になろうとする者の家庭

神や基本的人権の重み、尊さということを、いっしょに考えてみようではありませんか。そして、国際的視野に立った正しい人権感覚を身につけ、日常生活の中で不断に生かす努力をしようではありませんか。人権が大切にされる明るい社会は、国民一人一人のこうした努力で築かれていくことでしょう。



・家屋および居住地の環境が、児童の保健教育、その他児童の福祉に適當なものであること。
○里親になろうとする者の年齢が、養育しようとする児童の両親の年齢に近く、両親そろっていることが望ましい。
里親になることを希望される場合
山口市大内御堀九二二一・山口県中央児童相談所(山口②7511)へお申し込みください。
児童が委託された場合の費用
○一般生活費○教育費○学校給食費○見学旅行費○入進学支度金○特別育成費○期末一時扶助費○夏季等特別行事費○就職支度金○職業指導費○葬祭費○児童用採暖費○里親手当○医療費
詳しいことは、中央児童相談所へお尋ねください。



三谷小学校 谷間よりかけのぼって来る風は肌に快く、子供たちの歓声は四囲の山にこだます。収穫の喜びは子供たちの肩にずっしりと重い。このひとみ、この手が明日の徳地を築くのである。

八坂小学校 芋を掘る手に一瞬力が入る。子供たちのひとみはきらきらと光り、あちこちで収穫の歓声がわきあがる。



島地小学校 秋の日ざしを背に受け子供たちは芋掘りに熱中する。自分たちで作った収穫みこしにはさつまいもがあふれ、担ぐ肩にも力がみなぎる。

＝学校教育だより＝

山峡にこだます 収穫のよろこび

徳地町ふるさと学習の
一環を担って芋づくり

～三谷小学校などで収穫祭～

徳地町が基本構想に定める「心のかよう 住みよい 伸びゆく町づくり」の基本理念に基づいて、農業後継者地域実践活動推進事業の一環として進めてきた勤労学習（さつまいもの苗植えから収穫までの6カ月間、経済課の援助と指導を受けて実施された）も、各学校でいろいろな形で実りの秋を迎えています。



運動会、体育祭も終ってほっと息つく間もなく「地域性をふまえた学習指導の改善」というテーマのもとに、八つの小学校、五つの中学校が一丸となって研究に取り組んでいます。

この研究の成果は、十一月八日に中央小学校と島地中学校を舞台に発表されることになっています。

両校とも県教委の研究指定校であり、町教委の研究指定も受けて徳地町教育研究会（町教研）の中核となって研究実践を進めてきま

実りの秋 研究会も花盛り

した。その成果が注目されます。十四日は、串中学校で文部省、県教委指定のへき地教育研究会が開催されます。串中学校が二年間にわたって、へき地の子らため血のにじむ思いで続けてきた研究実践が、見事な花を咲かせることと各方面から期待されています。

十八日は、島地小学校をセンター校とする徳地同和教育の結晶、同和啓発事業にもなう研究大会が開催されます。各地区の実践報告や研究発表が大会を盛り上げることでしよう。幼・保・小・中・高一貫した取り組みが、徳地同和教育の特徴です。

勝目先生 特選の栄冠

山口県自作視聴覚
教材コンクール



袖木小学校
勝目公子先生

「わかる授業づくり」を指して例年行われている教育表彰行事の一つに、山口県自作視聴覚教材コンクールがあります。

今年度のコンクールで、袖

木小学校の勝目公子先生が熱心な研究をまとめられ、特選となりました。

テーマは「うんこのはなし」。毎朝の排便の習慣がついていない子供が多く、保健室のお世話になる現状を目にして、「便」についての関心を高め、排便と健康管理の大切なことを理解させようとした貴重な作品です。

学校では、毎月一回の保健指導の時間を利用して全校で楽しく学習しているそうです。希望があれば貸出しも考えていると、うれしいご返事でした。活用をお願いいたします。

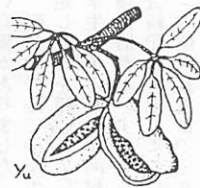


防犯弁論大会で君がんばる

防府地区少年防犯弁論大会が、十月十七日防府警察署で盛大に開催されました。

本町からは、堀中学校の藤本由美子さんが「私の考えたこと」・島地中学校から「同世代の仲間として」という論題で高菅奈緒美さんが、「少年の非行防止について」堂々と論陣を張り拍手をあげました。前号を子供たちを守るためにだれもが「徳地の三め」で……とい

うお願いをしました。子供たちは子供たちなりに自分を厳しくみつめているようです。この「め」、この目が明日の徳地を築くのです。



青少年の豊かな心を育てよう

世の中を知って 自分を見つめる

子供たちの行動や生活態度には、時として、他人に対する甘えやごりが目立つことがあります。これは、一つには子供たちがまだ社会の仕組みやしきたりをよく知らないため、と考えられます。もっと世の中のことを理解させるとともに、自分を厳しく見つめ、行き

過ぎた行為をしないよう自らを戒める——こういう生活態度を身につけさせたいものです。社会という人間の集団は、他人との共存によって成り立っています。他人に対する信頼感と思いやりの心こそ、社会生活をスムーズに送るうえで欠かせないものです。そのためにも、人との出会い・触れ合いを大切に、「対話」の機会を増やす工夫と努力の大切さを理解させるようにしましょう。

（豊富な体験が自己を確立させる）
一方、子供たちの自主性や活動力を育てるには、ふだんの生活の中で、年齢に応じて一定の役割と責任を与え、幅広い体験をさせることが大切です。また、家事の手伝いなど、汗を流す勤労の経験も

☆目標を立てて
いろいろな体験をさせよう
・草花の手入れや小鳥の世話、ジョギングや縄跳びなどを、毎日どのくらいの期間続ける、と

投稿

徳地の三めで 非行を追放を読んで

河村 績

広報とくち十月号を読んで感じたことですが、広報に書かれていたとおり、今、国をあげての重要問題の一つに青少年の非行問題があるのは、世論の一致する問題であります。

この問題に対する当町関係者の取り組み方は「はやめ・こまめ・ひいきめ」の三つを柱として、生徒指導の実践項目として努力されており、現段階では、それはそれなりに誠に良いことだろうと思っております。

過去、私はなにかの本で読んだ記憶があるのですが、あらまし次のようなことだったと思います。世の親たちが、自分の子弟を有名校に入りたいと考えるのは、むやみに責めるわけにもいかならぬと思います。教養に携わる先生方やご家庭のお父さん、お母さん方になにかご参考になればと思筆をとりました。

いつか分かりませんが、あるときある人が、あるへき地の学校を訪ねての所感の一端だったと思います。子供たちが、授業時間いっぱい教えられ通しが、果して子供のためにプラスだけなのだろうか？
まして最近のように、学校が

ら帰ってまで、やれ塾だ、やれ家庭教師だといって、教えられつ放し、これでは、満腹の子供に「もつと食べる、もつと、もつと」と強制するようなものではないだろうか。
「空腹にまづいものなし」という昔の戦時中のことを思い出しました。学問の道でも、次から次へと与えられつ放しの満腹状態から解放してやり、知的空腹感(自分自身で学びたい気持ち)を身を持って覚えさせることも、より大切なことではないか。

以上のようなことを思い出しましたので、その昔、手探りで始めた広報のこと、懐かしさも手伝い投稿したいです。

貴重です。

「非行防止」は、ともすると、日常生活に規制を加えたり、行動を制限したりすることに重点が置かれがちです。もちろん、そうした「抑制」も大切ですが、一方では、豊富な生活体験を通して自主性や活動力を養い、自ら考え、判断することの積み重ねの中で、自己の確立を図っていくことにも留意したいものです。

世の中を知り 自己を確立させるために

☆汗を流して働く喜びを
味わわせよう
・花いっぱい運動——学校や家庭で「一人一鉢」を実践する。
・子供会や学校などで、みんなが参加してイモや野菜などをつくり、収穫を祝う集いを開く。

昭和58年度 山口県健康優良校決まる

徳地町では
健康優良校 島地小学校
準優良校 中央小学校
たくましい徳地つ子が育つていきます。

秋の全国火災予防運動

11月26日～12月2日

11月26日から12月2日までは「秋の全国火災予防運動」の期間です。ことしは「点検は 防火のはじまり しめくくり」を統一標語に一週間、火災予防運動が行われます。年末を控え、なにかとあわただしく、ストーブなど火の気を使う機会も多くなります。気持ちを引き締めま



ラストスパート

社会教育だより

森林浴を楽しもう

町民体力づくり

歩こう大会

グループ、団体、家族ぐるみで滑の自然歩道を歩いて、すばらしい秋の色どりや森林浴を楽しみませんか。

皆さんの参加をお待ちします。

集合日時 十一月二十三日 午前

八時三十分まで

集合場所 滑営林署前野木場広場

町民ロード

レース大会

小学生男子の部で

大会新記録

第四回徳地町民ロードレース大会が、秋晴れの十月二十三日、三百五十九人が参加して開催されました。

(大字野谷字出合ー大原湖上流)

コース 釣山野木場広場から滑国

有林内三本杉まで(往復二十キ

ロメートル)

参加費用 一人 二百円

携行品 各自弁当、水筒持参

申し込み方法 はがきか電話で、住所、氏名、年齢、性別をそえて申し込んでください。(グループ

開会式では、参加者全員で町民憲章を朗読し、井上町長から「元気に走り通すように……」との激励の言葉があり、八坂中三年松田靖君の力強い宣誓がありました。午前十時、町長の号砲で小学生の部から出発し健脚を競いました。また、小学生男子の部で、河村幹圭君・伊藤正悟君(いずれも八坂小)が大会新記録を出しました。

■大会成績(六位入賞者まで・タイムは三位まで・新は大会新)

●小学生男子の部(2km)

1 河村幹圭(八坂) 〇六分五四秒

2 伊藤正悟(八坂) 〇七分〇二秒

3 原真也(八坂) 七分一七秒

4 松岡貴章(中央) 5 粟屋位貴(中央) 6 渡辺智則(八坂)

●小学生女子の部(2km)

1 渡辺真由美(八坂) 七分五二秒

2 牛見麻紀(島地) 八分一三秒

3 佐古田寿美香(柚木) 八分二〇秒

4 松田律子(八坂) 5

グループ、団体、家族ぐるみの一括申し込みもできます)

申し込み・問い合わせ先

徳地町堀 徳地町山村開発センター内 徳地町教育委員会社会教育課(☎②0049・有線

2266)

締め切り 十一月二十一日 午後

四時まで



片山寛子(中央) 6 山田真澄(中央)

●中学生男子の部(4km)

1 末富裕次(八坂) 一四分一四秒

2 奥野貴之(八坂) 一四分一六秒

3 波田快典(八坂) 一四分三三秒

4 松田靖(八坂) 5 田原忠男(串) 6 柏村典成(八坂)

●中学生女子の部(3km)

1 松田昌子(八坂) 一二分二七秒

2 池田千里(八坂) 一二分二八秒

3 村田恵美(八坂) 一二分一三秒

4 山岡直美(島地) 5 田辺峰子(八坂) 6 山根晶子(八坂)

●一般の部(3km)

1 藤本圭三(島地青年団) 一一分四九秒

2 藤本保雄(串青年団) 一二分一二秒

3 叶原茂樹(島地青年団) 一二分五二秒

4 清水善正(串青年団) 5 河野智雄(出雲青年団) 6 黒岩重宏(出雲青年団)

楽しい仲間

扇の会

会長 松本卓子

扇の会は発足8年目を迎え、けいこ場を堀(山村開発センター)に移したのを期に、広く皆さんの参加を希望します。けいこは月2回、カブキの尾上松緑の流れをくむ若松流、若松金扇先生が指導されます。現在の会員も3歳から60歳までの男女と幅広く、毎年行われる地元の「敬老の日」の余興や、秋穂・阿東の施設慰問も活動の一つとして実施しています。小さな手をふり曲にあわせて舞う姿に、お年寄りも涙を流して喜ばれます。和服を着ることの少ない現在、帯をきりりとしめてするけいこは、また格別です。健康保持として、趣味として、また、特技の一つとして、日本舞踊を始めてはいかがですか。





献血功労者表彰を受けられた藤原さん(左)と重田さん(右)

昭和58年度 献血功労者の表彰

日ごろから献血に協力された人たちに、このほど日本赤十字社から献血功労者の表彰があり、徳地町からは2人のかたが受表彰されました。
被表彰者

銀色有功章(30回以上50回未満)

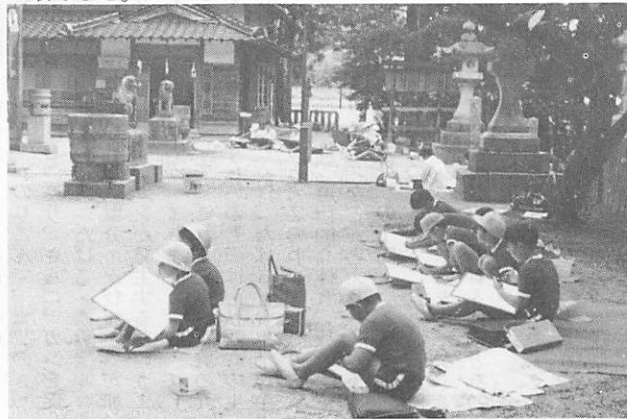
- 藤原功嗣さん(島地)
- 重田房子さん(島地)



400m リレーでがんばりました

楽しみましたスポーツの秋

10月3日、恒例の老人スポーツ大会が中央小グラウンドで開催され、町内の老人クラブから約400人が参加して楽しいスポーツ大会となりました。結果は、島地、出雲、串、八坂、柚野の順でした。



十月七日、集合学習スケッチ大会が堀付近を中心に行われ秋の日ざしをあびながら、子供たちは真剣に画用紙に筆を走らせていました。

集合学習スケッチ大会

こんにちは河内保育所です



最後までがんばって!

所長 伊藤光久

待ちに待った運動会。園児数9人という少人数の運動会も、この日ばかりは柚木保育所との合同で17人で行いました。

わが園では、運動会ができる十分な設備がなく、練習のほとんどは車で柚木保育所まで出かけて行きます。

最初は他園のお友達ということで、遠慮がちだったにもかかわらず、練習の回数を重ねるごとに、自然に仲良くなり、お互いの名前を呼び合い、応援しあったりするようになりました。

同年齢の子どもが2、3人しかいない中で、あまり競争心がわかないこの子たちにとっては大変いい刺激になりました。

保健婦 コーナー

ガンを防ぐ暮らし

ガン予防のための十二カ条

はじめに

現在、日本人の死亡原因の第一位となった「ガン」による死亡者数(徳地町では第三位)は、交通事故による死亡者数の十九倍に当たり、三分十秒ごとに一人が、ガンで亡くなった計算になります。

(昭和五十六年)

ガンは、たしかに怖い病気ですが、ただ恐れているだけではガンから身を守れません。いっしょに勉強して、ガンを防ぐ暮らしをいたしましょう。

私たちの体をつくっている細胞が、ある日、突然なんらかの原因でガン細胞に変化し、放っておくと、とどまることなく大きくなります。癌という字は「疔(い)やまいだれ」の下に「巖(いわい)お」が入ったもの、つまり「岩のように入ればれ物ができる病気」という意味があります。このはれ物は、やがて大きくなり、遠くはなれた臓器にも「とびひ」し、まわりの臓器を破壊し、神経や血管を圧迫したり破ったりして、その人を弱

らせついに死に至らしめます。

☆「ガン」はどうしてできる

私たちの体の細胞に、ガンにかりやすい条件がまずあって、そこへ、ガンを仕掛ける物質(魚や肉の焼けこげ・たばこの煙・かびなど)がのりこんで、ガンのきっかけをつくり、さらに、ガンを促進する物質(たばこ・濃いアルコール・強い塩分・かびなど)が加わって、ガンが発生するということがわかってきました。

そして、これら発ガン物質の90%ぐらいのものは、私たちの生活、とくに、たばこと食生活の中にあると考えられます。残りの10%は、遺伝的な体質、放射線、ウイルスなどが考えられています。

☆「ガン」の予防

いまのところ、これといった決め手はみつかっていませんが、できるだけ発ガン物質を体にとりこまないことです。

そこで、日常生活の中ですぐ実行できる方法として、わかりやすく紹介されている「ガン予防のための十二カ条」があります。これは国立ガンセンターから提唱されたもので、世界的な注目を集めています。

次回から、この十二カ条について、一つづつ詳しくお話ししましょう。



国保一口メモ

病気の早期発見 早期治療を

自分の体は自分で守る。

いくらお金があっても病気でいらいらお金がありません。現在はお金さえ出せばなんでも手に入る世の中ですが、そうした一方では環境汚染、食品公害、交通災害などによって、お金では絶対に買うことのできない生命が脅かされているとなると、健康の価値というものを直さなくてはならないでしょう。

多忙な日常生活の中にあっても、健康管理を怠らず、薬にたよらな

い元気な体をつくることに心掛きましょう。

病気が静かに侵入する

「病気になって初めて健康のありがたさを知る」といわれています。そんな経験をお持ちの方もおられると思いますが、病気による体の不快や苦痛ほど嫌なものはない、それは不幸そのものといっただよいでしょう。そのために、日ごろから休養、栄養、運動などを考えた規則正しい生活が大切になってくるのですが、実は、それだけでは万全な健康管理とはいえません。病気は、そのような防壁を破って侵入してくることもあり、また、生まれながらにして体内に潜在している病気もあるからです。「毎日さわやかでなんの異常も感じない」からといって、決して安心してはいられないのです。

例えば、ガンをはじめ成人病の初期は自覚症状はありません。病気が静かに進行して、その症状が自覚されるようになったときは重症だという病気がかなりあります。

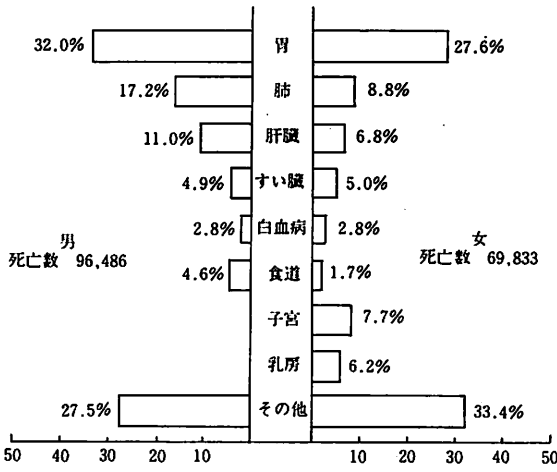
早期発見が人生の岐路

そこで、健康診断による病気の早期発見が大切になってきます。昔から助からない病気といわれたものも、最近の医学の進歩で、早期発見により大半が救われています。

徳地町でも、各種検診を行っていますので積極的に受診されるようお勧めします。

※十一月は、国民健康保険税五期の納期です。お忘れなく各窓口へお納めください。

部位別ガン死亡割合

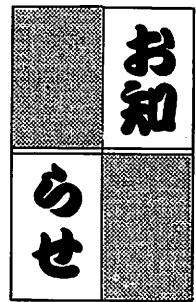


(資料)厚生省「人口動態統計」(昭和56年)

追加胃ガン検診のお知らせ

8月に実施しました胃ガン検診で受診されなかった人を対象に行います。

- 日時 12月12日(月) 午前8時~10時まで
- 会場 山村開発センター
- 申込み 11月22日までに電話などで衛生係へ(② 1111・有線2341)
- 対象者 40歳~60歳
- 料金 500円(生活保護者等・70歳以上の人は無料)



無料調停相談

主催 日本調停協会連合会

相談内容 交通事故、土地建物、金銭、公害その他民事上の紛争
および夫婦、親子、相続その他
家庭内の紛争など
日時 十一月十八日(金)午前十時から午後三時まで

場所 防府市文化福祉会館
担当者 山口地方・家庭裁判所調停委員

心配ごと

総合相談の開催

徳地町社会福祉協議会

平素から心配ごと相談所を各地区で開き、皆さんにご活用いただいています。十一月は総合相談を開催します。

このたびは、相談内容によりそれぞれ専門の方があたられます。相談は無料で秘密は堅く守られます。ご遠慮なくこの機会をご利用ください。

日時 十一月十五日(火) 午前十時

から午後三時まで
会場 町社会福祉協議会(旧中央公民館)

相談内容 法律・人権相談(山口地方法律局)▽行政相談(山口行政監察局)▽生活相談(中部社会福祉事務所)▽年金相談(山口県社会保険事務所)▽交通事故相談(防府市交通事故相談所)▽高齢者生活相談▽このほか一般の心配ごと相談に応じます。

第31回

畜産共進会の開催

第三十一回徳地町畜産共進会が次の要領で開催されます。
日時 十二月六日午前八時から(正午から臨時家畜市場を開きます。)

場所 経済連徳地とう精工場横広場

出品種類 乳用牛 十頭
肉牛 五十頭

雇用保険給付の不正受給防止にご協力を 防府公共職業安定所

11月は「雇用保険の不正な受給を防止するための啓発月間」です。
○事業主は失業給付の受給者を採用したら申告しましょう。
○正しい申告で正しい失業給付を受給しましょう。

山口県 最低賃金の改正

適用範囲 機械・金属製品等製造業および自動車整備業
最低賃金の額 一日三千六百六十四円(時間給労働者については、一時間四百五十八円)。ただし、電気機械器具製造業に係る者については、一日三千四百三十五円(時間給労働者については、一時間四百三十円)。なお、精皆勤手当、通勤手当および家族手当は、この最低賃金に算入されません。
効力発生日 十一月十八日

年末資金の

ご案内

年末をひかえ、事業を営む方にとっては、仕入の決済資金やボーナス資金等の手当が必要となる時期となりました。年末資金ご準備の節は、国民公庫にご相談ください。国民公庫の融資制度のうち、最も利用されている普通貸付の融資条件は次のとおりです。
融資額 二千万円以内(特定の使途にかかる設備資金は三千万円以内)
融資期間 運転資金五年以内・設備資金七年以内(特定の使途に

かかる設備資金は十年以内)

利率 年八・二%

保証人・担保 保証人は一人以上必要です。(必要に応じて担保を提供していただく場合があります。)

返済方法 原則として割賦(毎月)払いです。

このほか、業種・使途に応じ、三千三百万円までご利用いただける制度もあります。

詳しくは、商工会(☎0026)へお気軽にご相談ください。

北方領土に関する 写真・標語の募集

テーマ 北方領土の早期返還を求める国民の願いと、返還要求の声を一層高めることを示すもの。
応募要領 写真⇨カラー、白黒を問わずキャビネ以上四つ切りまで(必ずネガを添付)・標語⇨官製はがき一枚に一句記入

締め切り 十二月三十一日
送り先(問い合わせ) 〒102 東京都千代田区平河町二一四一四
第一東栄ビル2階 特殊法人北方領土問題対策協会(☎03-26317691)

福祉体験学習 参加者を募集

福祉体験学習は、住民の有志のかたに実際に特別養護老人ホームで、老人のお世話をする中で、施設への理解を深め、その体験をとおして福祉を勉強していただくことを目的に行われます。

体験学習施設 白松園(阿知須町) 日時 十一月十七日午前十時から十八日午後三時まで

参加者数 町民のかたで三人まで
経費 参加に要する経費は不要
申し込み 十一月十二日までに町社会福祉協議会へ(有2235)

昭和59年 看護学生募集

県立衛生看護学院

願書受付 昭和五十九年一月十日から一月三十一日
募集科目(カッコ内は定員)
保健婦科(四〇) 助産婦科(二〇) 看護婦科一部(五〇)
看護婦科二部(五〇) ※提出書類は、学院指定の用紙を使用し受験手数料(県証紙千五百円)が必要。

問い合わせ 防府市大字西佐波令二四三六 県立衛生看護学院へ

北方の 領土かえる日 平和の日

北方の領土かえる日 平和の日

11月は町県民税4期・国民健康保険税5期の納期です (納期限 11月30日)

休日在宅医 (防府地区)

■診療時間 午前9時～午後5時
 ■外科
 11月20日 柴田医院
 三田尻 ☎220705
 23日 河村外科胃腸科
 高井 ☎227520
 27日 岡村医院
 田島 ☎225756
 12月4日 防府中央外科胃腸科
 上天神 ☎226210
 11日 秋本外科
 石ヶ口 ☎237222

■内科・小児科
 日曜日・祝日とも防府市休日診療所 (寿町・防府市役所別館1階) ☎232120

■香典返しの一部として
 一万円 中村 岩田進さんより
 (故 御尊父 準一さん)

善意 銀行

町内月間行事予定 (お知らせ欄に掲載した行事は省いてあります。)

- 11月11日 インフルエンザ予防接種9:15～14:00島地小、中、保外 ○袖野老人盆栽活動9:00～15:00 袖木老人憩の家
 12日 出雲婦人会集会19:30～22:00 山村開発センター
 14日 八坂成人、母子健康相談13:30～15:00八坂公民館 ○文部省指定へき地教育振興大会9:00～串中学校
 15日 インフルエンザ予防接種9:20～10:50串地区、小、中、保○老人給食サービス9:00～17:00 山村開発センター ○年末調整説明会13:30～山村開発センター ○老人盆栽活動 9:30～16:00八坂公民館
 16日 インフルエンザ予防接種9:00～14:00堀中、保、有倫館 ○税務相談10:00～15:00山村開発センター
 17日 出雲婦人会婦人学級9:00～15:00山村開発センター
 18日 串栄養改善推進研修会9:00～12:00串公民館 ○串成人、母子健康相談13:30～15:00串公民館 ○同和啓発事業研究発表 13:00～島地小
 20日 第6回町民のつどい9:00～16:00山村開発センター ○徳地町駅伝大会10:00～役場前庭 ○文化展8:30～町民体育館
 21日 不要犬引取り8:40まで本庁又は各支所 ○出雲栄養改善推進員研修会9:00～14:00 山村開発センター ○成人、母子健康相談13:30～15:00島地公民館 島地栄養改善推進員研修会9:00～14:00島地公民館 ○納税出張徴収日9:30～11:00 河内野谷地区
 11月23日 歩こう大会8:30～滑三本杉
 24日 納税出張徴収日9:30～11:30 三谷、引谷、船路地区 ○心配ごと相談10:00～15:00八坂公民館
 25日 徳地町社会福祉推進大会13:00～16:00山村開発センター ○袖野栄養改善推進員研修会9:00～14:00袖野公民館
 27日 徳地町消防団員全員訓練9:00～12:00島地地区
 28日 八坂栄養改善推進員研修会9:00～14:00八坂公民館 ○成人母子健康相談13:30～15:00山村開発センター ○納税出張徴収日9:00～12:00岸見地区
 29日 納税出張徴収日9:00～10:00 山畑地区
 30日 納税出張徴収日 9:00～11:00 串、遠内地区
 12月1日 寝たきり老人訪問9:00～袖野地区 ○集合学習(音、国、体)9:00～山村開発センター
 5日 寝たきり老人訪問9:00～出雲地区 ○青色申告説明会12:00～17:00山村開発センター ○心配ごと相談10:00～15:00 串公民館 ○老人盆栽活動10:00～15:00串公民館
 6日 社会教育振興大会9:00～山村開発センター ○寝たきり老人訪問9:00～島地地区
 7日 寝たきり老人訪問9:00～八坂地区
 8日 3歳児健康診査13:00～14:00 山村開発センター ○インフルエンザ予防接種9:40～13:35 袖野小、中、保、引谷小
 9日 インフルエンザ予防接種9:00～13:25八坂中、三谷小外

遠足が顔洗ってる 故郷の川 (きれいな環境を守ろう)

- ▼三万円 上串一区 平川忠篤さんより
 (故 御尊父 篤親さん)
 ▼三万円 横山 弘中 満さんより
 (故 御尊父 節美さん)
 ▼二万円 古森 山本幸子さんより
 (故 御尊父 友士さん)

ありがとうございます。社会福祉事業のために役だたせていただきます。

町の人口

(9月末日現在)	前月対比
世帯数 3,303世帯	±0世帯
人口 11,259人	-10人
男 5,486人	-8人
女 5,773人	-2人
自然増減-2人 (出生8人 死亡10人)	
社会増減-8人 (転入28人 転出36人)	
資料……住民基本台帳	

文芸



大 中 祥生選
 重田文子
 白芙蓉いつも目薬持ち歩く
 仲子 かすみ
 蜻蛉の群増え峡の一部落
 藤井 扶美
 柴垣に脱皮の毛虫寧らげり
 土井 青城子 選
 松原 その女
 終戦日里にちり紙交換車
 村中 秋天子
 土の匂がそのままだ日記の花
 山泉 雅女
 桐の花さきりげなく落つ日暮かな

さなみ短歌会

田中 玉恵選
 十月号より
 下瀬 常子
 縁遠き娘をやうやくに嫁がせし友
 は習字の稽古を初めぬ
 重田 文子
 朝風に百日紅の白きふさしきりに
 そよげど秋はしづけし
 佐古 安子
 草を刈る吾に手を上げ行き過ぎし
 青年のしぐさにひと日和みぬ
 赤木 大
 形見なる子の軍刀を見入る時グラ
 スの水かすかに音たつ
 牛見 キヨ子
 トロファイーを受けたる孫を想ひつ
 つ「めだかの学校」吾も口ずさむ
 田坂 高子
 在りし日の牡丹精の撫子のピンク
 を手折りて今朝は手向けぬ